

はじめに

情報化や少子高齢化など、私たちを取り巻く社会環境が大きく変化する中であって、私たちの生活を豊かで生き甲斐のあるものにするために、スポーツの果たす役割はますます大きなものになってきています。スポーツは、その語源に「解き放つ」という意味を持っていますが、例えば、さわやかな汗を流した後の爽快感は、まさに、心も体も“解き放たれ”、人間の本来の姿がよみがえる瞬間でもあります。現代社会において、スポーツに親しみ、スポーツを生活に取り入れることは、健康の保持増進はもとより、失われがちな自分自身や、人間性を再確認する絶好の機会でもあります。

スポーツにかかわる場面として、第2の松井秀喜をめざして競技力向上に努める若者、健康第一として毎日ウォーキングに励む高齢者、様々なスポーツイベントに一喜一憂するファン、地域の活性化に向けて開かれるスポーツ大会に参加する住民など、スポーツは様々な形で私たちの人生を豊かにし、生活に潤いを与えてくれています。

このようなことから、県ではさらなるスポーツの振興を目的として、関係各方面のご意見も賜りながら、「ライフステージに応じたスポーツ活動の充実をめざして」を基本理念に、スポーツ振興基本計画「石川のスポーツビジョン」を策定いたしました。

このスポーツビジョンは、県の新長期構想にある「心豊かで創造力ある人づくり」の実現のため、県民のだれもが「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しめる環境づくりをめざしており、平成15年度から10年間にわたる本県のスポーツ振興の方策を示したものです。

今後、このスポーツビジョンをもとに、県民の皆様をはじめ、市町村、関係機関・関係諸団体のご理解とご協力をいただき、本県のスポーツの振興を一層推進してまいりたいと考えております。市町村におかれましても、本計画を参しやくされ、地域の実情に即したスポーツ振興基本計画を策定されますことを期待いたします。

終わりに、本スポーツビジョンの策定にあたり、ご協力をいただきました県スポーツ振興審議会並びに策定委員会の委員の皆様をはじめ、関係の方々に深く感謝を申し上げます。

平成15年3月

石川県教育委員会
教育長 山 岸 勇